

2月9日に日本維新の会
党大会が行われました。

政策提案型政党 として右記の方針を 採択致しました。



藤巻けんた プロフィール

昭和58年10月7日
英國ロンドンにて生を受けた



銀行員だった父の転勤先のロンドンで生まれました。
2歳の時帰国したため、記憶はほとんどありません。

平成15年4月～平成20年3月
慶應義塾大学 経済学部



旅とテニスに明け暮れた日々。
机の上では学ぶことのできない、多くを学びました。写真は中国の奥地・新疆ウイグル自治区を馬で旅した時のものです！

平成25年7月～平成26年11月
参議院議員 公設第一秘書



参議院議員の公設第一秘書として、
国会で政策立案や対外交渉を担当していました。「自分にもできることがある、やるべきことがある。」政
治家を志したのもこの時期です。

平成2年4月～平成8年3月
大岡山小学校



サッカーに夢中だった小学生時代、この頃のチームメイトは今
では飲み仲間です！

平成20年4月～平成22年6月
みずほ銀行 銀座中央支店



窓口業務や住宅ローン、海外送金の一般事務に始まり、企業融資・
経営コンサルなど様々な業務に携わりました。飛び込み営業をしており、銀座の街を駆けめぐる毎日でした。社会人としての礎を築くことができた、大切な時期だったと考えています。

①徹底規制緩和で日本経済を強化

新規参入を阻む規制を緩和し、既得権益確保のための不要な規制を撤廃。再チャレンジ可能な社会とする。経済活動に関する徹底した規制緩和のための法律を制定し、わが国の経済成長の促進を阻害する規制は原則撤廃する。

②機会平等社会のための教育無償化

経済的な理由によって教育を受ける機会を奪われてはならない。適性に応じた教育を受けられる機会平等の社会を創ることを目指す。保育士給与の官民格差是正により、保育士の待遇を改善する。保育の地方分権を推し進め、地域に応じた保育センター制度を導入し、待機児童問題の解決を図る。

③『働く』を支援する生涯活躍改革

高齢化が進む中、働きたい人が生涯にわたって働くことができる社会を構築していく。働いても年金の受給額が減らない年金制度を導入する。

④身を切る改革で財源を生み出す

議員報酬の削減及び議員定数の削減を実践することで、議員自らが覚悟を示し、それをテコに行財政改革を進める。民間活力を行政分野に最大限導入する。

⑤大規模災害に対応できる仕組み改革

年々大規模化する自然災害に対応できる仕組みとして、都道府県と国の出先機関の協議会を作り、地域主導による防災・復旧体制を充実させる。

藤巻けんたの
維新八策

①金融・経済のプロとして！

より良い経済政策を創るためにには、一人でも多くの金融・経済に精通した議員が深い議論をする必要があります。
私は金融の最前線で働いていました。
その知識・経験を活かし、強い日本経済を実現します！

②地域の声を国会に！

「資金繰りが厳しいので融資をしてほしい」「景気は一向によくならない」「給料がなかなか上がらない」私は銀行マン時代、そういう地域の生の声をずっと耳にしていました。自らの経験を活かし、必ず地域の人達の声を国会に届けます！

③教育の完全無償化を！

教育の機会は平等でなければなりません。
経済的な理由から進学を断念せざるを得なかった。
このような事態は絶対に避けるべきです。保育園・幼稚園から大学まで、教育の完全無償化を実現します！

④議員歳費の3割削減へ、身を切る改革を！

国会議員の年収は、第二の給与と呼ばれる文通費を加えると約3,400万円です。議員だけがぬるま湯に浸かるのは許されません。
維新の所属国会議員は議員歳費の中から毎月18万円を、東日本大震災や熊本地震の被災地に寄付しています。議員歳費の3割削減、国会議員の身を切る改革を断行します！

⑤若い世代の代表として！

平成30年4月現在、40歳未満の国会議員は約6%しかいません。一方、総人口では40歳未満の人は約40%です。これでは若い世代の声はほとんど反映されません。若い世代の代表として、その声を必ず国会に届けます！

⑥しがらみのない政治を！

私は特定の組織や団体・宗教の支援を、一切受けていません。その分選挙では不利になってしまふかもしれません。しかしながらこそ、特定の組織や団体・宗教に利益を誘導するような政治をしなくて済みます。しがらみのない、本当に日本の為になる政策提言を行います！

⑦維新の改革を全国で！

維新は大阪で大阪都構想を初め、財政・教育・行政・公務員制度・議会等あらゆる分野で改革を行ってきました。結果として維新は大阪では、自民党を超える支持を得ています。維新の改革が必ず、日本の為になると確信しています。

⑧既得権益と闘う成長戦略を！

私達維新はこれまで多くの既得権益と闘ってきました。
その闘いを、歩みを止めるつもりはありません。
既得権益と闘う成長戦略を実現します！



詳しくは公式サイトをご覧ください！ [藤巻けんた](#) [検索]